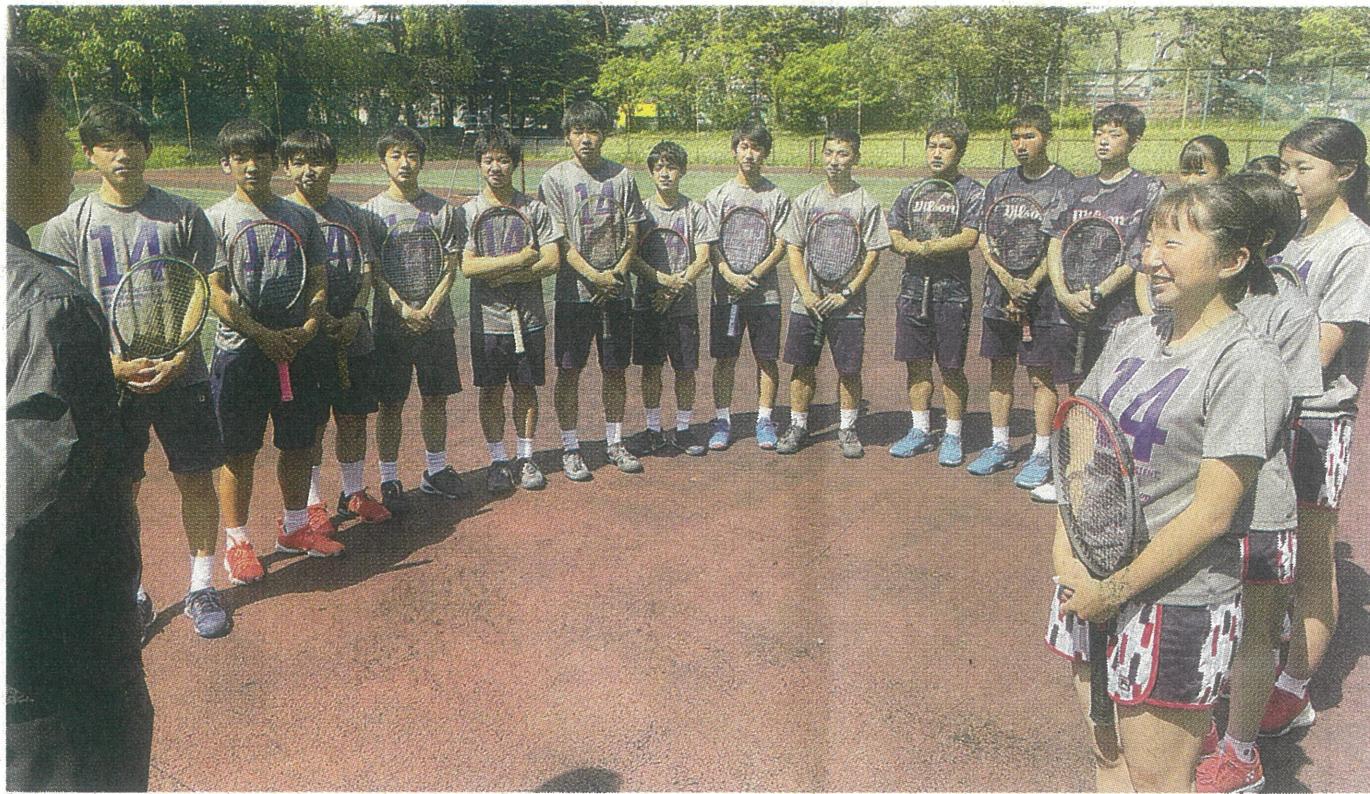


2021年(令和3年)6月4日(金曜日)

高体連全道大会に挑む海星学院テニス部



むろみんスポーツ

掲載写真のご購入は
0143・22・5123へ

室蘭・海星学院男女テニス部 気持ち一つ

団体戦は男女共に24校がエントリー。海星学院の男子は8日の1回戦で稚内(名寄支部)と対戦。女子は同日、士別翔雲(同)と釧路江南(釧根支部)の勝者と2回戦で顔を合わせる。5月11~13日に開かれた室蘭支部大会で、強さを見せつけた海星学院。男女各種目ともに頂点に立つなど上位を独占し、勢いそのままに全道の舞台に挑む。

最大の目標は団体戦初制覇。2年前は男子がベスト8、女子は初戦で敗退。雪辱を期すはずだった昨年は

室蘭・海星学院テニス部は、7日に旭川市で開幕する高校総体道予選の選手権大会に出場する。新型コロナウイルス禍で2年ぶりとなる大会では、個人男女シングルス・ダブルスのほか、団体戦で初の頂点を狙う。(野田篤志)

高体連
全道大会

大会が中止となつたため、2年越しの思いをぶつけた。今年は九州のほか、神奈川、静岡へ遠征し、強豪校と対戦。技術を高めるだけでなく、自損すべき目標を明確にすることで部員の気持ちを一つにした。

団体戦 初の頂点狙う

チームを率いる菊地竜平監督は「全道ナンバーワンしか考えていない」。部員は日本一を掲げており、「男子はストレートで勝つ気持ちで臨みたい」と、自信を見せた。

団体戦男子には、支部大会で2位となつた室栄も出場。8日の初戦で札幌旭丘(札幌支部)と戦つ。